

クラブアッサンブリー ガバナー補佐訪問

本日はガバナー補佐、松尾 邦光様、随行者 藤本 政則様をお迎え 令和3年 10月 6日 (水) し、例会を行ないました。



国際ロータリー第 2680 地区
東播第2グループ ガバナー補佐
松尾 邦光 様



国際ロータリー第 2680 地区
東播第2グループ 随行者
藤本 政則 様

例会記録 2021.10.6 (水) 通算 2004 回

ソング 「君が代」「奉仕の理想」「四つのテスト」

出席報告 9月 8日 会員数 40名 欠席者 7名 出席率 76.66% (修正による)
(この内出席免除者 17名)
10月 6日 会員数 40名 欠席者 6名 実出席者数 27名
(この内出席免除者 17名) 出席率 81.81%

本日のゲスト 国際ロータリー第 2680 地区 東播第2グループ
ガバナー補佐 松尾 邦光様 随行者 藤本 政則様 (加古川中央 R.C.)

創業記念	(医) 魚川医院	1963 年 9 月 10 日	青木 裕加	会員	創業 58 年
	荒井神社	1953 年 9 月 2 日	廣瀬 明正	会員	創業 68 年
	ハリマニックス(株)	1961 年 10 月 1 日	菱田 克己	会員	創業 60 年
	ハナブサ総建(株)	2020 年 10 月 1 日	川口 英之	会員	創業 1 年

誕生祝	森脇 祥文	会員	佐野 栄作	会員	結婚祝	矢野 聡	会員	大橋 卓司	会員
	植杉 成一郎	会員	吉川 弘	会員		藤井 宏行	会員	大村 裕史	会員
	青柳 淳	会員	大橋 卓司	会員		伊藤 勝之	会員	増田 耕太郎	会員
						吉川 弘	会員	増田 耕太郎	会員
						廣瀬 明正	会員	菱田 克己	会員
						庄司 武	会員	小西 文孝	会員





皆様、こうして皆様とお会いするのは8月の早朝例会以来ですね。

お元気でしたか？

本日の会長の時間はハロウィンについて少し調べて来ました。私自身、ハロウィンという言葉は知っていますが、本来のハロウィンとはどういう意味なのか、また由来や起源はどうかなど気になったので調べてみました。

ハロウィンとは、毎年10月31日に行われるヨーロッパを発祥とするお祭りのことで、もともとは秋の収穫を祝い、悪霊を追い出す宗教的な意味合いの行事でした。

しかし、現在ではハロウィン本来の宗教的な意味合いを意識することはほとんどなくなり、日本を含む多くの国々で民間行事として楽しまれています。現在は10月31日のみがハロウィンとして定着していますが、正確な期間は10月31日から11月2日で、この期間、国によっては死者の魂を慰める行事を行います。

ハロウィンの発祥の地は、アイルランドやイギリスと言われています。古代ケルト、古代ローマ、キリスト教の3つの文化が融合して生まれたとされています。原点はケルト民族の宗教儀式の一つ「サウィン祭」と言われています。

古代ケルトでは、1年を11月1日から10月31日とし、大晦日10月31日には死んだ人の魂が家族の元へ帰り、さらに悪霊や魔女が町を訪れると信じられていました。

その為、当時の人々は悪霊たちが悪さをしないように、仮装をしたり、魔除けの焚き火を焚き、悪霊を驚かせて追い払うことを思いついたそうです。やがてこの風習がキリスト教の文化圏にもひろがっていききました。

ハロウィンには祖先の霊と一緒に悪魔たちも、この世にやって来て作物に悪さをしたり、子供たちをさらったり、人間たちに悪運をもたらす悪霊から身を守る為に始まったのが仮装なのです。魔女やゴースト、ゾンビ、ドラキュラ、ガイコツなど、恐ろしい怪物やお化けに仮装し、悪霊を怖がらせて追い払うのが昔からの習わしとなっていました。また、悪霊と同化することによって、悪霊がもたらす災いを遠ざける意味もある様です。

ハロウィンに目と鼻と口をくり抜いたかぼちゃの中にキャンドルを灯したランタンを見たことがあると思いますが、このかぼちゃのランタンには「ジャック・オー・ランタン」という名前があります。ジャックとは、アイルランドの物語に登場する男の名前で、生前、ケチで悪い事ばかりしていたジャックは死後、天国にも地獄にも行くことが許されず、暗闇の中をランタンの火だけを頼りに安住の地を探してさまよい続けるという話です。

ちなみに物語の中ではカブを使ってランタンを作るという設定でしたが、アメリカにハロウィンが伝わってからかぼちゃに変わったようです。日本で言う鬼火のような存在です。怖い顔にくり抜いて部屋の窓辺に飾ると魔除けの役割をはたし、悪霊をこわがらせて追い払えと言いつたえられているそうです。

魔女やモンスターに扮した子供たちが街を練り歩き、「トリック・オア・トリート」（お菓子をくれなさい、さもないとさっさとちょうだい！）と玄関先でお菓子をねだる風習があります。現在では宗教的な意味合いを意識する人は少なくなり、子供たちが精霊やお化けに仮装してお菓子を貰ったり、ホラー映画を楽しんだりするイベントとして多くの国で親しまれています。

また、日本ではハロウィンの本来の意味よりも、仮装を楽しむことに重点を置く若い人達が大変多く、仮装パレードや仮装コンテストが行われ、たくさんの方が個性豊かな仮装を楽しんでいます。

ハロウィンはいつの間にか日本に浸透した印象があるかと思いますが、その経緯は

1970年代にキディランド原宿店でハロウィン商品の販売を開始

1983年キディランド原宿店がハロウィン商品販促のためハロウィンパレードを行う。

1997年東京ディズニーランドでディズニー・ハロウィンが毎年行われるようになる。

2000年代お菓子メーカーがハロウィンに着目し、ハロウィン商品を毎年販売するようになる。

東京ディズニーランドでディズニー・ハロウィンが行われるようになり、そこから各地でハロウィンイベントが開催されるようになったのがハロウィンの浸透の大きな要因と言えるでしょう。もともとコスプレ文化に馴染みがあった日本でその親和性は高く、さらに近年のSNSの普及もハロウィンのイメージの拡散を後押ししたと考えられます。ハロウィンの経済効果はバレンタインやホワイトデーを抜いて1100億円になるそうで国内のビッグイベントになりました。これを考えるとハロウィンの浸透は企業の日論見通りと言うか企業努力のたまものです。

以上を考えると本来の意味は、日本の盆と正月が一緒に来たようなイメージがありますが、現在のハロウィンは、私達おじさんには、あまり関係なさそうです。と言うのが結果です。

しかし、今年のハロウィンは一日も早く、悪魔のようなコロナの退散を願い窓際に「ジャック・オー・ランタン」を飾ろうかなと思っています。皆さんもやってみてください

◆ プログラム予定 ◆

10月 20日 (水)	ガバナー公式訪問
10月 27日 (水)	米山奨学委員会担当
11月 3日 (水)	祝日 (文化の日)
11月 10日 (水)	ロータリー財団委員会担当

●●● 近隣クラブインフォメーションは、高砂青松ロータリークラブのホームページにてご確認ください。 ●●●

会長 松下和雄 幹事 入江啓太 クラブ会報・広報・記録委員長 坂口嘉久

例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (079) 443-0500